

地域経済の持続可能な発展を目指す会議検証部会について

1. 本部会の位置づけ

世田谷区地域経済の持続可能な発展を目指す会議規則第6条に基づき、条例における4つの基本方針ごとに地域経済の持続可能な発展を目指す会議検証部会（以下「部会」という）を設ける。本部会においては、各施策の進捗状況をもとに、主にロジックモデルを用いて議論する。なお、各部会の構成及び基本方針ごとの議論の視点は以下のとおりである。

◆各部会の構成

No.	団体等	氏名 (敬称略)	部会参加者				
			基 1	基 2-1	基 2-2	基 3	基 4
1	学識経験者(駒澤大学経済学部)	長山 宗広					
2	東京商工会議所世田谷支部	古谷 真一郎	○	○			
3	世田谷区商店街連合会	栗山 和久	○	○			
4	世田谷工業振興協会	中村 大路	○	○			
5	世田谷区農業青壮年連絡協議会	吉岡 秀樹	○	○			
6	世田谷区産業振興公社	阿部 辰男	○	○			
7	世田谷区消費者団体等	見城 佐知子			○	○	
8	世田谷区しんきん協議会 (世田谷信用金庫)	宮井 克明	○	○			
9	東京青年会議所世田谷区委員会	藤間 崇史			○	○	
10	世田谷区建設団体防災協議会	兒玉 奈輔	○	○			
11	株式会社 Polaris・合同会社メー ヴェ	市川 望美			○	○	
12	Creww 株式会社	伊地知 天			○	○	
13	Tanoba 合同会社	宮本 義隆			○	○	
14	フリーランス協会	中山 綾子			○	○	
15	三茶ワークカンパニー	吉田 亮介			○	○	
16	区民	森原 正希	ご相談させていただきます。				
17	区民	徳元 新樹	ご相談させていただきます。				

◆基本の方針ごとの議論の視点

基本の方針1 : 区内産業の活性化、産業の引継ぎの視点

基本の方針2-1 : 多様な働き方、起業家精神の発揮の視点 (産業団体視点)

基本の方針2-2 : 多様な働き方、起業家精神の発揮の視点 (事業者視点)

基本の方針3 : 社会課題解決の視点

基本の方針4 : 街のにぎわい、エシカルの視点

※基本の方針3と基本の方針4は併せて実施する

2. 今年度のスケジュール

以下のとおり、上半期に各部会年1～2回実施予定。なお、第2回の地域経済の持続可能な発展を目指す会議において、各部会で議論された内容を共有し、必要に応じて、部会を追加実施する。

令和7年6月～9月：各部会を1～2回実施

令和7年10月頃：第2回地域経済の持続可能な発展を目指す会議

令和7年11月～：必要に応じて、各部会を実施